

里地里山創造のコミュニティビジネス

里山の荒廃、耕作放棄地の増加、人口減少と少子高齢化など、課題は山積しています。その解決には個別アプローチではなく、小さくてもかつての循環構造を振り返り、今の断絶や負の循環を見える化し、新たな循環を創る視点が必要になります。里山、田畑、宿場町がコンパクトにまとまっており、交通の要所として丹波篠山の南の玄関口でもある古市地区をフィールドに、地域性と参加者のスキルを活かし、新たなコミュニティビジネスを共創します。



本コースのゴール

- ・農村の現実を知り、ビジネスシーズを知る
- ・地域循環を知り、新しい循環型ビジネスを考える
- ・里地里山の活用によるコミュニティづくりの方法

期間：2020年9～12月
定員：8名
回数：計6回

プログラム

第1回	9/19(土) 10:00 - 11:30 オリエンテーション 里山、田畑利用の歴史と現在の課題
第2回	10/10(土) 9:30 - 11:00 実習(1)耕作放棄地にて農地再生に向けた作業(不来坂)
第3回	10/10(土) 11:00 - 12:30 実習(2)里地里山の成り立ち(不来坂)
第4回	11/14(土) 10:00 - 11:30 地域性と自分の強みを活かした新たな循環構造 かつての循環・断絶の見える化
第5回	12/5(土) 10:30 - 12:00 旧宿場町(古市地区)の歴史的背景(古市)
第6回	12/19(土) 10:00 - 11:30 アイデア・プランの発表&地域の方々との意見交換会(古市)

講師紹介



吉良 佳晃 (きらよしてる)
丹波篠山 吉良農園 代表
[→プロフィール](#)



NEWS

2024.3.30 SAT
2024年度10期生のエントリーは終了いたしました。
たくさんのご応募ありがとうございました！